

第 1 章 研究の概要

第1章 研究の概要

1. 研究の目的

LD・ADHD・高機能自閉症等に関する本研究所の研究成果や国内外の文献・資料を収集・整理すると共に、教育相談等における事例研究を基に、小・中学校に在籍することが多いLD・ADHD等の児童生徒に対する指導の内容・方法、支援、および教育課程の在り方について総合的・実地的な研究を行い、その成果を学校現場に普及することを目的とする。

2. 研究の方法

- (1) LD・ADHD等に関するこれまでの研究所の研究業績や国内外の研究成果の収集・整理を行い、LD・ADHD等に関する指導法を明らかにする。
- (2) 通常の学級や通級指導教室における先進的な取り組みから、教育的ニーズと教育の場とを考慮した実地的な指導方法を明らかにしていく。
- (3) 研究成果は、指導解説書の作成並びにホームページ上での成果公開を通して普及していく。

3. 研究の成果

- (1) 15年度
 - ① 文部科学省「小・中学校におけるLD・ADHD・高機能自閉症の児童生徒への教育支援体制の整備のためのガイドライン」作成への協力
 - ② 学習障害児指導者養成研修（4週間）プログラムの作成と実施への協力
- (2) 16年度
 - ① 「LD・ADHD・高機能自閉症の子どもの指導ガイド」を作成・発刊
 - ② 自立活動の調査
 - ③ 通常の学級での配慮に関する調査（1）
 - ④ LD・ADHD・高機能自閉症児担当指導者養成研修プログラムの作成と実施への協力
- (3) 17年度
 - ① 指導ガイドの評価調査
 - ② 通常の学級での配慮に関する調査（2）
 - ③ 小・中学校における個別の指導計画の検討
 - ④ LD・ADHD・高機能自閉症児担当指導者養成研修プログラムの作成と実施への協力

4. 研究の組織

(1) 所外研究協力者

有澤 直人	東京都江戸川区立下鎌田小学校教諭
市川 宏伸	東京都立梅ヶ丘病院長
梅村 博之	青森県教育庁県立学校課特別支援教育室指導主事
黒川 君江	東京都文京区立小日向台町小学校教諭
小西 喜朗	滋賀県甲賀市立甲南第一小学校教諭
須田 初枝	社会福祉法人けやきの郷理事長
高山 恵子	NPO法人えじそんくらぶ代表
柘植 雅義	文部科学省初等中等教育局特別支援教育課特別支援教育調査官
花輪 敏男	山形県立上山高等養護学校長
益子 道夫	水戸市立国田中学校教頭
山岡 修	全国LD親の会会長
山田 政利	東京都大田区立志茂田小学校教諭

(2) 研究協力機関

青森県教育庁
東京 YMCA 東陽町センター

(3) 研究パートナー

鳥取県西伯郡名和町立名和小学校

(4) 所内研究分担者

渥美 義賢	教育支援研究部	研究代表者
大柴 文枝	教育相談センター	
海津亜希子	企画部	
小林 倫代	教育相談センター	
是枝喜代治	教育支援研究部（平成16年度まで）	
笹森 洋樹	教育支援研究部（平成17年度）	サブチーフ
佐藤 克敏	教育支援研究部	
篁 倫子	教育支援研究部	サブチーフ
玉木 宗久	教育支援研究部	
花輪 敏男	教育支援研究部（平成16年度まで）	サブチーフ
廣瀬由美子	教育支援研究部（平成15年度）	
松村 勘由	教育研修情報部（平成15年度）	
棟方 哲弥	企画部	
涌井 恵	教育支援研究部（平成15年度）	
渡邊 章	教育研修情報部（平成15年度）	－以上50音順－

(篁 倫子)